

平成28年度
(2016年度)

香川大学大学院地域マネジメント研究科 (専門職学位課程)
「地域マネジメント専攻」

学 生 募 集 要 項

(一般選抜)
(社会人選抜)

平成27年4月

香川大学大学院地域マネジメント研究科

〒760-8523 香川県高松市幸町2番1号
TEL (087) 832-1813

目 次

I. 平成28年度香川大学大学院地域マネジメント研究科（専門職学位課程）学生募集要項	
1. 地域マネジメント研究科について	1
2. 募集人員	2
3. 出願資格	2
4. 出願手続	3
5. 選抜方法等	5
6. 検査の日時等	5
7. 合格者発表	5
8. 入学手続	5
9. 注意事項	6
II. 授業時間の特例措置について	7
III. 長期履修学生制度について	8
IV. 修学助成一覧	9
V. 履歴の記入にあたっての注意事項	11

添付書類

- ・ 入学願書
- ・ 受験票
- ・ 写真票
- ・ 履歴書
- ・ 志望理由書（一般選抜）
- ・ 志望理由書（社会人選抜）
- ・ 派遣書
- ・ 出願資格審査申請書

香川大学試験場案内図

入学試験等に関する照会先

平成 28 年度

I. 香川大学大学院地域マネジメント研究科（専門職学位課程） 学生募集要項

1. 地域マネジメント研究科について

(1) 研究科固有の目的

わが国全体の活力を上げるために、各地域がグローバルな視野を持ちながら、地域の資源を活用して発展していくことが求められてきています。また、地方分権の一層の進展が期待される中、官民が連携して地域を支え、地域が自立していくことが求められてきています。この「地域新時代」においては、高い志を持って地域を支え、かつ冷静にマネジメントすることのできるリーダーの養成が不可欠です。

このような社会的要請を踏まえて、本研究科は地域活性化に貢献する教育研究を通して、高い倫理観のもと、マネジメントや地域政策に関する能力を養うことを目的とします。具体的には、企業におけるビジネス・リーダー、行政におけるパブリック・プロフェッショナル、地域資源を生かして活性化を図る地域プロデューサーなど、地域新時代を拓くプロフェッショナルを養成することを目指します。

(2) アドミッション・ポリシー（学生受入方針）について

本研究科は、高い倫理観を持ち、地域活性化に貢献することを志す、次のような人を求めます。

- ①企業の創造的変革を先導し、グローバルな視野を持ちながら地域に貢献する「ビジネス・リーダー」を目指す人
- ②行政部門に新たな戦略と行動力をもたらす「パブリック・プロフェッショナル」を目指す人
- ③地域の人々を巻き込み、地域の個性を生かした地域振興を図る「地域プロデューサー」を目指す人

したがって、志願者においては、上記と整合的な志望動機や将来の計画を有しているか、カリキュラムを受講するにあたって必要な論理性・表現力を有しているかどうか求められます。

(3) カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）について

地域活性化に貢献できる人材を養成するため、理論と実践のバランスを図りながら、体系的なカリキュラムを構築しています。一方で、学生の多様な問題意識や目的に対応するため、学生一人一人に対して適切にカスタマイズする体制を構築しています。

本研究科の授業科目は、以下のような5つの科目群に分けられます。

- ①社会一般の問題を定量的・数理的に分析し解決する能力を養うための「分析基礎科目群」
- ②四国地域を客観的に把握し、この地域が抱える具体的問題を見つけだすための「地域基礎科目群」
- ③企業マネジメントと公共マネジメントに欠かせない基礎的知識を獲得するための「基礎科目群」
- ④それぞれの個別分野で必要となる応用的能力を拡充するための「応用科目群」
- ⑤実践的な課題の解決を通して総合力を養成するための「プロジェクト科目（必修）」

なお、地域基礎科目では、企業経営者、省庁の局長や自治体の首長、地域資源を活用してビジネスをされている方々をそれぞれ講師として招いています。

学生の履修支援に当たっては、入学時から修了時まで、学生一人一人に教育上の相談相手となる教員（アカデミック・アドバイザー）を割り当てます。アカデミック・アドバイザーは、学生の目的にあった履修計画作成の支援を行います。

(4) ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）について

①地域活性化に貢献する上で必要な知識を、理論と実践のバランスを図りながら体系的に取得し、②地域活性化に貢献できるプロジェクトや調査を企画し、実行し、発表する「総合力」を身につけたと認められるものに以下の学位を授与します。なお、①については、分析基礎科目群、地域基礎科目群、基礎科目群、応用科目群の単位取得状況によって評価を行います。②についてはプロジェクト科目（必修）によって評価を行います。

学位 経営修士（専門職）

MBA (Master of Business Administration)

2. 募 集 人 員

30人（夏期・秋期・冬期合計）

3. 出 願 資 格

1. 一般選抜試験を出願できる者

次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成28年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者及び平成28年3月までに指定した者に該当する見込みの者（【注1】を参照してください。）
- (8) 飛び入学により他の大学の大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者（「9. 注意事項」の1を参照してください。）
- (9) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの及び平成28年3月31日までに22歳に達するもの（【注2】及び「9. 注意事項」の1を参照してください。）

【注1】出願資格(7)に該当する者は、教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達するもの等です。

【注2】出願資格(9)に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校及びその他の教育施設の卒業者等（特に顕著な社会的経験を有する高等学校の卒業者を含む。）であり、本大学院が、事前に個別の出願資格審査を行います。

2. 社会人選抜試験を出願できる者

- ① 4年制大学卒業後、企業、官公庁、教育・研究機関、NPO法人等（以下「法人」という。）において2年以上の勤務経験を有する者及び平成28年3月までに2年以上の勤務経験を満たす者（なお、法人からの派遣により出願する場合は、1年以上の勤務経験で可とする。）
- ② 本大学院において個別の出願資格審査により、第①項と同等以上の学力及び社会的経験を有すると認められた者

4年制大学卒業とは、次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（【注1】を参照してください。）
- (8) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳以上のもの（【注2】及び「9. 注意事項」の1を参照してください。）

【注1】出願資格(7)に該当する者は、教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳以上の者等です。

【注2】出願資格(8)に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校及びその他の教育施設の卒業生等（特に顕著な社会的経験を有する高等学校の卒業生を含む。）であり、本大学院が、事前に個別の出願資格審査を行います。

4. 出願手続

(1) 出願期間

夏期（一般・社会人）：平成27年6月10日(水)から6月26日(金)まで

秋期（一般・社会人）：平成27年9月18日(金)から10月9日(金)まで

冬期（一般・社会人）：平成28年1月20日(水)から2月8日(月)まで

持参する場合、受付時間は、9時から17時までです。（ただし、土曜日、日曜日及び休日を除きます。）

郵送の場合は、簡易書留速達とし、封筒に「大学院地域マネジメント研究科入学願書在中」と朱書してください。各期ともそれぞれの最終日の17時までに必着（郵送期間を十分考慮して下さい）とします。ただし、それぞれの最終日の17時以降に着いた場合は、夏期は6月24日(水)、秋期は10月7日(水)、冬期は2月6日(土)までの消印のあるものであり、かつ簡易書留速達であるものに限り受理します。

(2) 願書提出先

〒760-8523 高松市幸町2番1号 香川大学法学部・経済学部学務第二係

(3) 提出書類

入学志願者は、次の出願書類等を提出してください。

出願書類等	提出者	摘 要
①入学願書	全員	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
②履 歴 書	全員	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。なお、一般選抜試験の出願資格(8)(9)、社会人選抜試験の出願資格(8)により出願する者は、出願時に「履歴書」の提出は不要です。
③卒業(修了)証明書	全員	在学中の者は、卒業(修了)見込み証明書を提出してください。ただし、一般選抜試験の出願資格(2)(8)(9)、社会人選抜試験の出願資格(2)(8)に該当する者は除きます。
④成績証明書	全員	出身大学の大学(学部)長が作成し、厳封してください。なお、一般選抜試験の出願資格(8)(9)、社会人選抜試験の出願資格(8)により出願する者は、出願時に「成績証明書」の提出は不要です。
⑤志 望 理 由 書	一 般	本学所定の用紙を用いて志願者本人が直筆で記入してください。 1. 志望動機(500字以内) 本研究科を志望するに至った動機について述べてください。 2. 将来の計画(500字以内) 本研究科の修学を活かして、本研究科修了後の進路をどのように考えているかを述べてください。
	社会人	社会人は以下の3項目について、本学所定の用紙を用いて、指定の字数以内で作成してください。なお、日本語ワードプロセッサを用いる場合は本学所定の用紙に準じてA4判上質白紙により作成してください。 1. 社会的経験(1,000字以内) これまでの職務の経験や社会的活動の中で、重要だと思う事項(研究に関係する特技、資格、表彰などを含む。)や出来事などを述べてください。 2. 志望動機(1,000字以内) 社会的経験の中で認識するようになった問題意識並びに本研究科を志望するようになった動機を述べてください。 3. 将来の計画(1,000字以内) 本研究科で研究したいテーマおよび本研究科での研究・修学を活かした将来計画について述べてください。
⑥検 定 料	全員	30,000円 入学願書と一連の「振込依頼書(入金票)」及び「領収書」に必要事項を記入の上、夏期は平成27年6月3日(水)～6月26日(金)、秋期は平成27年9月11日(金)～10月9日(金)、冬期は平成28年1月13日(水)～2月8日(月)の間に金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く。)の窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際必ず入学願書下部の「受付金融機関出納印」欄に押印を受けてください。 (注)通常、金融機関の窓口取扱時間は、平日の15時までです。また、土日・祝日は休業となりますので注意してください。
⑦受験票・写真票	全員	写真票には、出願前6か月以内に撮影した正面、上半身無帽の写真(4cm×3cm)を貼付してください。
⑧受験票等送付用封筒	全員	本学所定の封筒に、自己の住所、氏名及び郵便番号を明記し、362円分の郵便切手を貼付してください。
⑨学位授与証明書	該当者	出願資格(2)に該当する者については、大学評価・学位授与機構が作成したもの又は学位記の写しを提出してください。
⑩学士の学位の授与の申請を受理した旨の証明書	該当者	出願資格(2)に該当する者で学士の学位を授与される見込みの者については、大学評価・学位授与機構が作成したもの又は在籍する短期大学長若しくは高等専門学校長が作成した学士の学位の授与を申請した旨の証明書を提出してください。
⑪派 遣 書	該当者	勤務先から派遣される者について、本学所定の用紙により、当該所属長が作成したものです。
⑫在留資格を証明するもの	外国人	外国人については、旅券のコピー等を提出してください。

5. 選抜方法等

一般選抜は小論文、面接及び志望理由書等の提出書類を、社会人選抜は面接及び志望理由書等の提出書類を総合して選抜します。なお、社会人選抜において、「3. 出願資格 2. 社会人選抜試験を出願できる者」の(8)により出願資格を認められた者については、小論文試験を課すことがあります。また、外国人留学生については、日本語能力を小論文、面接及び志望理由書等の提出書類によって総合的に判断します。

6. 検査の日時等

(1) 検査の日時

【夏期】	出題区分	検査の項目及び実施日時
一 般		小論文試験：平成27年7月4日(土)10時00分～12時00分
		面接：平成27年7月4日(土)13時00分～
社 会 人		面接：平成27年7月4日(土)10時00分～

(注) 志願者多数等、必要な場合は、7月5日(日)に試験を行うこともあります。

【秋期】	出題区分	検査の項目及び実施日時
一 般		小論文試験：平成27年10月17日(土)10時00分～12時00分
		面接：平成27年10月17日(土)13時00分～
社 会 人		面接：平成27年10月17日(土)10時00分～

(注) 志願者多数等、必要な場合は、10月18日(日)に試験を行うこともあります。

【冬期】	出題区分	検査の項目及び実施日時
一 般		小論文試験：平成28年2月13日(土)10時00分～12時00分
		面接：平成28年2月13日(土)13時00分～
社 会 人		面接：平成28年2月13日(土)10時00分～

(注) 志願者多数等、必要な場合は、2月14日(日)に試験を行うこともあります。

(2) 検査の場所 香川大学経済学部(高松市幸町2番1号)

(3) 受験上の注意事項

- ① 一般選抜受験者は、検査当日の9時30分までに集合してください。
- ② 検査当日は、必ず受験票を持参してください。
- ③ 検査場へ自動車での入構はできません。

7. 合格者発表

夏 期：平成27年7月17日(金) 9時(予定)

秋 期：平成27年10月23日(金) 9時(予定)

冬 期：平成28年2月19日(金) 9時(予定)

合格者の発表は、経済学部内掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

また、本学のホームページ上に合格者受験番号を掲載(10時予定)します。

なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

香川大学ホームページ <http://www.kagawa-u.ac.jp/>

(注) ホームページ掲載は、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格発表は、香川大学経済学部内掲示板、合格通知書にて行います。

8. 入学手続

合格者は、平成28年3月14日(月)又は15日(火)に直接来学の上、入学手続を完了してください。受付時間は、9時から17時までです。入学手続書類を郵送する場合は、「簡易書留・速達」とし、3月15日(火)17時(必着)までに教育・学生支援室学務グループへ送付してください。

所定の期間内に入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

また、入学手続に関しての詳細は、平成28年2月下旬頃に通知します。

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- ① 本学所定の誓約書，保証書 各1部
- ② その他本研究科に必要な書類
- ③ 納付金

入学料		282,000円（予定）
授業料	前期分	267,900円（予定）
	（年額）	535,800円（予定）

【注】

なお，入学時及び在学中に学生納付金が改定された場合には，改定時から新たな納付金額が適用されます。

【注】1. 前期分の授業料については，平成28年4月1日から平成28年4月30日までの間に納付してください。

また，希望により，前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

2. 払込済の入学料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

- ① 入学手続を行わなかった場合
- ② 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

3. 入学手続を完了した後，何らかの事情で入学することができなくなった場合は，速やかに申し出て，入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は，平成28年4月1日付で入学したこととなり，授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

9. 注 意 事 項

1. 出願資格審査について

社会人選抜試験の出願資格2. ②により出願する者（2頁参照），あるいは，一般選抜試験の出願資格1.（8）又は（9），社会人選抜試験の出願資格2.（8）により出願する者（2～3頁参照）は，出願資格審査を行いますので，次により申し出てください。

① 申請期間

夏 期：平成27年5月29日（金）～6月9日（火）まで

秋 期：平成27年9月7日（月）～9月17日（木）まで

冬 期：平成28年1月8日（金）～1月19日（火）まで

受付時間は，9時から17時までです。（ただし，土曜日，日曜日及び休日を除きます。）

郵送（簡易書留速達）の場合は，それぞれの最終日の17時必着とします。

② 提出書類（*は必ず提出すること）

- ・出願資格審査申請書*
- ・成績証明書*
- ・卒業（修了）証明書（在学中の者は卒業（修了）見込み証明書）*
- ・在職証明書やその他社会的経験・資格を証明する書類（※）

※資格等を証明する書類（コピー可）の提出がない場合，出願資格審査申請書に資格等の記載があっても，それを審査において考慮しないことがあります。

審査結果：夏期は6月16日（火），秋期は9月28日（月），冬期は平成28年1月26日（火）までに文書によって通知します。

2. 障害を有する入学志願者等との事前相談について

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）のある入学志願者で，受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある者は，出願に先立ち，あらかじめ本学と相談してください。

相談の時期：夏期は平成27年6月9日（火），秋期は9月17日（木），冬期は平成28年1月19日（火）までです。

相談の方法：申請書（様式自由，健康診断書等必要書類添付）を提出することとし，必要な場合は，本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

連絡先：香川大学法学部・経済学部学務第二係 〒760-8523 高松市幸町2-1 Tel (087)832-1813

3. その他

（1）一般選抜試験の出願資格（1）又は（2）に該当する合格者（2頁参照）が，大学を卒業できなかった場合，あるいは大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与されなかった場合には，入学を許可しません。（学士の学位を授与されなかった場合には，その旨を，本研究科まで速やかに報告して下さい。）

（2）出願後は，提出書類の変更は認めません。

（3）払込済の検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

【注】上記①又は②に該当される方は，香川大学入試グループ(087)832-1182へご連絡ください。

II. 授業時間の特例措置について

本研究科では、主として社会人の再教育のため専門職大学院設置基準第32条に基づき、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（以下「特例措置」という。）により、下記の方法による教育を実施します。

記

特例措置による教育の概要

1. 修業年限及び修了要件

学位を取得するためには、修士課程に2年以上在学し、課程修了に必要な所定の授業科目40単位以上を修得しなければなりません。

2. 履修指導及び研究指導の方法

社会人学生に対して、リフレッシュ教育、最新の専門知識の習得、課題解決のための研究等、入学目的に応じて指導教員が履修指導を行います。また、必要に応じて社会人学生の職場環境を考慮した指導を行います。

3. 授業の実施方法

社会人に配慮し、平日は特例による夜間の授業時間帯に授業を行います。また土曜日は、下記の表にある通常の時間帯を中心に授業を行います。場合によっては夜間に授業を行うこともあります。

夏季や冬季等の休業期間においては、集中講義を実施し、社会人学生の便宜を図ります。

4. 授業時間は次のとおりです。

区 分	時 限	授 業 時 間
通常の授業時間帯 (本研究科では土曜日に適用)	第1時限	8時50分～10時20分
	第2時限	10時30分～12時00分
	第3時限	13時00分～14時30分
	第4時限	14時40分～16時10分
	第5時限	16時20分～17時50分
特例による夜間の授業時間帯 (本研究科では平日に適用)	第6時限	18時20分～19時50分
	第7時限	20時00分～21時30分

(参考)

○大学院設置基準（抜粋）

（昭和49年6月20日 文部省令第28号）

(教育方法の特例)

第14条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

Ⅲ. 長期履修学生制度について

長期履修学生制度の対象となるのは、職業を有している等の事情により、研究科の標準修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望する者です。

この制度では、2年間で設定されている教育課程を4年間で上限として履修計画を立て、長期履修学生として在籍することが可能です。長期履修学生として認められた場合の授業料は、履修期間にかかわらず原則として2年間に支払うべき授業料総額を3年間又は4年間に分割して支払うことになります。

長期履修学生制度の適用を希望する者は、入学試験の出願時に希望の有無を記して下さい。

なお、希望する場合は、事前に下記にお問い合わせ下さい。

また、合格者は、合格発表後、面接を受けてもらうことになります。

※入学後、1年次の2月末に長期履修への変更が可能です。（申請書にもとづく面接あり）

問い合わせ先

香川大学法学部・経済学部学務第二係 TEL(087)832-1813

IV. 修学助成一覧

※ 以下の情報は、2015年2月時点でのものです。申請されようとする際に制度が変更されている可能性もあります。申請を希望される方は、各自で必ず【問合せ先】に確認を取るようしてください。これら助成制度については、本研究科では責任を負いかねますので、ご了承下さい。

(1) 厚生労働大臣指定教育訓練講座「専門実践教育訓練給付制度」

働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。受講開始日現在で雇用保険の被保険者であった期間が10年以上（初めて支給を受けようとする方については、当分の間、2年以上）あること、前回の教育訓練給付金受給から今回の受講開始日前までに10年以上経過していることなど一定の要件を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）又は一般被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合に支給されます（地域マネジメント研究科は指定を受けております）。支給額は、2年間で修了（学位取得）し、修了後1年以内に雇用保険に加入していれば、教育訓練施設に支払った教育訓練経費の60%に相当する額（本研究科の場合、約80万円）となります。詳細は、ハローワークが出している「専門実践教育訓練の給付金のご案内」でご確認下さい。

【申請時期】2016年3月3日（受講開始1か月前）まで

【申請方法】申請に当たっては、ハローワーク等で配布している「受給資格確認票」に加え、以下の①もしくは②の書類等を、本人の住所を管轄するハローワークに提出する必要があります。これらの準備には時間がかかる場合がありますので、特に冬期入試の出願予定者で該当の方は、前もって準備を進めるなどして、上記の申請期日に間に合うようご注意ください。

①「専門実践教育訓練の受講に関する事業主の証明書」

ハローワークで、様式「専門実践教育訓練の受講に関する事業主の証明書」を入手し、必要事項を記入の上、ご勤務先に提出し、証明書として発行していただきます。

②「ジョブ・カード」

訓練対応キャリア・コンサルタントによる訓練前キャリアコンサルティングを受け、「ジョブ・カード」の交付を受けます。訓練対応キャリア・コンサルタントの所在については、最寄りのハローワークへお尋ね下さい。

申請方法の詳細については、ハローワークが出している「専門実践教育訓練の給付金のご案内」を参照するか、ハローワークに直接おたずね下さい。

【問合せ先】本人の住所を管轄するハローワーク

【ホームページ】http://www.kyufu.javada.or.jp/kensaku/t_m_kensaku

(2) 公益財団法人香川縣市町村振興協会修学助成

財団法人香川縣市町村振興協会では、香川県内の各市町および一部事務組合の人材育成を支援するため、「香川大学大学院地域マネジメント研究科」修了後、履修課程期間（2年間）に要する授業料の2分の1を上限とし、予算の範囲内の額を助成します。

【申請時期】修了後。該当者は、各自ご対応ください。

【問合せ先】財団法人 香川縣市町村振興協会

〒760-0066 香川県高松市福岡町二丁目3番2号 TEL:087-851-2251（代表）

(3) 公益財団法人かがわ産業支援財団「中小企業後継者育成事業」

公益財団法人かがわ産業支援財団では、中小企業の後継者育成・確保のために中小企業後継者育成事業を行っています。「香川大学大学院地域マネジメント研究科」において経営・技術等を習得する者に対し、授業料の2分の1以内を助成します。

【申請時期】5月末。該当者は、各自ご対応ください。

【問合せ先】財団法人かがわ産業支援財団 ファンド事業推進課

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地15 香川産業頭脳化センタービル2階

TEL:087-868-9903 FAX:087-869-3710

【ホームページ】<http://www.kagawa-isf.jp/sien/hojokin/koukeisya.htm>

(4) 香川大学の授業料免除等の制度

① 授業料免除

本人（経済的理由により納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者。または、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難であると認められる者）からの申請により、選考の上、授業料の全額又は半額の免除を許可する制度です。毎年、前期・後期毎に実施します。

② 特待生制度

本人からの申請によらないで、学業成績等を基に本学が特待生を選考し、当該学年の後期分授業料を全額免除する制度です（1年次の学生を除く）。

【問合せ先】香川大学 教育・学生支援室 学生生活支援グループ（授業料免除担当）

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1 TEL:087-832-1164 FAX:087-832-1155

【ホームページ】http://www.kagawa-u.ac.jp/admission/tuition_info/entrance_fee/

(5) 日本学生支援機構の奨学金

人物・学業ともに優れ、かつ健康であって、経済的理由により修学に困難があると認定された者に対して貸与されます。第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（有利子）の二種類があります。大学を通しての申請になりますので、詳細については下記にお問い合わせ下さい。

【問合せ先】香川大学 教育・学生支援室 学生生活支援グループ

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1 TEL:087-832-1166 FAX:087-832-1155

【ホームページ】http://www.kagawa-u.ac.jp/admission/tuition_info/scholarship/

V. 履歴の記入にあたっての注意事項

入学願書および出願資格申請書の履歴の記入にあたっては、記入例を参考にし、下記の点に注意してください。

- ・ 学歴は、高等学校入学からもれなく記入し、大学は、学部、学科名まで記入してください。ただし、外国人志願者は、小学校から記入し、入学したすべての学校について、それぞれ何年制の学校であることを明記してください。
- ・ 外国の大学を記載するときは、取得学位の名称および何年制の大学かを記載してください。
- ・ 職歴（役職等含む）は古いものから順に記入し、当該の職にどれだけの期間就いていたか分かるように記載してください。記入欄が足りない場合は、適宜別紙に記入願います。
- ・ この履歴中に、虚偽の事項を記入し、また、当然記入すべき事項を記入しなかったことを発見した場合には、入学許可を取り消すことがあります。

(記入例)

区分	年月	事項
学歴	1990.9 ~ 1996.7	〇〇市立〇〇小学校 (6年制)
	1996.9 ~ 1999.7	〇〇市立〇〇中学校 (3年制)
	1999.9 ~ 2002.7	〇〇市立〇〇高等学校 (3年制)
	2002.9 ~ 2006.7	〇〇〇大学〇〇学部〇〇学科
		(4年制, 〇〇学士)
職歴	2006.9 ~ 2010.3	〇〇会社〇〇 〇〇部〇〇課〇〇係
	2010.4 ~ 現在	〇〇会社〇〇 〇〇部〇〇課〇〇係長
特技及び資格等	2007.4	〇〇〇〇免許取得
	2009.10	第〇種〇〇〇〇取得
	2011.10	〇〇〇〇〇取得

一般選抜・社会人選抜

受験番号

*

香川大学大学院地域マネジメント研究科入学願書
(夏期・秋期・冬期)

貴学に入学を志望しますので、所定の書類を添えて出願します。

平成 年 月 日

香川大学長 殿

フリガナ		男 ・ 女	国籍 (外国籍の者 のみ記入)
氏名			
生年月日	年 月 日生		
現住所	〒 TEL 携帯電話 ()		
本人への連絡 受信場所 (現住所と同じ 場合は記入不要)	〒 TEL 携帯電話 ()		
出願資格	国立 公立 私立	大学	学部 学科 昭和・平成 年 月 日 卒業・卒業見込
長期履修学生制度 の適用希望の有無	有・無	有の場合 理由	

- 【注】 1. *印欄は記入しないでください。なお、訂正した場合は、当該箇所印を押してください。
2. 一般選抜・社会人選抜の別を○で囲んでください。
3. 夏期・秋期・冬期の別を○で囲んでください。
4. 長期履修学生制度の適用：希望の有無を○で囲んでください。

*出願書類に記載された個人情報(氏名、生年月日、性別その他の個人情報)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。また、同個人情報は、合格者の入学後の教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金申請等)及び入学料・授業料に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。

区分コード 413099990

受付金融機関 出納印	1
---------------	---

※金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)の出納印のない場合は無効となります。

一般選抜・社会人選抜

平成28年度香川大学大学院
地域マネジメント研究科
(夏期・秋期・冬期)

受験票

受験番号 *
フリガナ氏名

【注意事項】

- 試験日「夏期」…平成27年7月4日(土)
「秋期」…平成27年10月17日(土)
「冬期」…平成28年2月13日(土)
- 本受験票を必ず持参すること。
- 試験当日は、自動車での入構はできません。

- 【注】 1. *印欄は記入しないでください。
2. 一般選抜・社会人選抜の別を○で囲んでください。
3. 夏期・秋期・冬期の別を○で囲んでください。

一般選抜・社会人選抜

平成28年度香川大学大学院
地域マネジメント研究科
(夏期・秋期・冬期)

写真票

受験番号 *
フリガナ氏名

写真貼付欄

出願前6か月以内に撮影した正面、上半身無帽の写真(4cm×3cm)を貼付すること。

- 【注】 1. *印欄は記入しないでください。
2. 一般選抜・社会人選抜の別を○で囲んでください。
3. 夏期・秋期・冬期の別を○で囲んでください。

(切り取らないでください。)

金融機関で切り離してください。

受験者保管用 (大切に保管してください。)

(受付金融機関→依頼人)

電信扱

香川大学

2016年度

検定料 領収書

振込金額 (検定料)	¥ 3 0 0 0 0	手数料	
振込先銀行 (○で囲む。)	預金種別	口座番号	
① 百十四銀行 本店	普通預金	2785280	
② 香川銀行 本店	普通預金	2155989	
③ 三菱東京UFJ銀行 高松中央支店	普通預金	0547300	
受取人	国立大学法人香川大学		
区分コード	413099990		
フリガナ			
志願者氏名	NAME		

金融機関太枠内は必ず記入してください。金融機関で切り離してください。

- 金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)の出納印のない場合は無効となります。
- 金額を訂正したもの、鉛筆書きをしたものは無効となります。

受付金融機関出納印

印紙
2

(受付金融機関保管用)

香川大学
検定料 振込依頼書 (入金票)

香川大学

電信扱

【志願者の方へお願い】

- 郵便局・ゆうちょ銀行を除く金融機関から振り込みしてください (ATMからの振込は不可)。
 - 金額を訂正したもの、鉛筆書きをしたもの、金融機関の出納印のないものは無効となります。
- 夏期 平成27年6月3日(水)～6月26日(金)
秋期 平成27年9月11日(金)～10月9日(金)
冬期 平成28年1月13日(水)～2月8日(月)

依頼日	年 月 日	振込受付期間	冬期 平成28年1月13日(水)～2月8日(月)
振込先銀行 (○で囲む。)	預金種別	口座番号	金額
① 百十四銀行 本店	普通預金	2785280	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 3 0 0 0 0
② 香川銀行 本店	普通預金	2155989	
③ 三菱東京UFJ銀行 高松中央支店	普通預金	0547300	
受取人	コクリツダイガクホウジンカワダイガク 国立大学法人香川大学		内 訳
現金			当手
他手			
受付金融機関へ → この部分を必ず打電してください。	区分コード	志願者のフリガナ	
	413099990		
志願者氏名	NAME		
志願者住所	ADDRESS		
電話 ()	-		

金融機関太枠内は必ず記入してください。金融機関で切り離してください。

依頼人(志願者)

手数料
手数料ご依頼人負担

← 受付金融機関へのお問い合わせについては、依頼人名の前に区分コードを打電してください。

受付金融機関出納印

3

一般選抜・社会人選抜	受験番号
	*

香川大学大学院地域マネジメント研究科
履 歴 書
(夏期・秋期・冬期)

氏 名

年 月 日生

区 分	年 月 日	事 項
学 歴		
職 歴		
特技及び資格等		

- 【注】 1. *印欄は記入しないでください。
 2. 一般選抜・社会人選抜の別を○で囲んでください。
 3. 夏期・秋期・冬期の別を○で囲んでください。

受験番号	*
------	---

香川大学大学院地域マネジメント研究科（一般選抜）
志望理由書（夏期・秋期・冬期）

氏名 _____

No. 1

	1. 志望動機（500字以内） 本研究科を志望するに至った動機について述べてください。																		
5																			
10																			
15																			
20																			
25																			

注) 1. *欄は記入しないでください。
 2. 記入は黒インク又はボールペンを用いて、かい書で記入してください。
 3. 夏期・秋期・冬期の別を○で囲んでください。

2. 志 望 動 機 (1,000字以内)

社会的経験の中で認識するようになった問題意識ならびに
本研究科を志望するようになった動機を述べてください。

5

10

15

20

25

30

3. 将来の計画 (1,000字以内)

本研究科で研究したいテーマおよび本研究科での研究・修学を活かした将来計画について述べなさい。

5

10

15

20

25

30

社会人選抜（勤務先から派遣される者）による志願者用

派 遣 書

香川大学大学院地域マネジメント研究科長 殿

貴研究科志願者 _____ を派遣します。

平成 年 月 日

職 名

氏 名

印

香川大学大学院地域マネジメント研究科出願資格審査申請書

平成28年度地域マネジメント研究科（夏期・秋期・冬期）募集要項の「一般選抜試験出願資格(8)又は(9)」、「社会人選抜試験出願資格(8)」により出願したいので、所定の書類を添えて申請しますから審査願います。

平成 年 月 日

香川大学長 殿

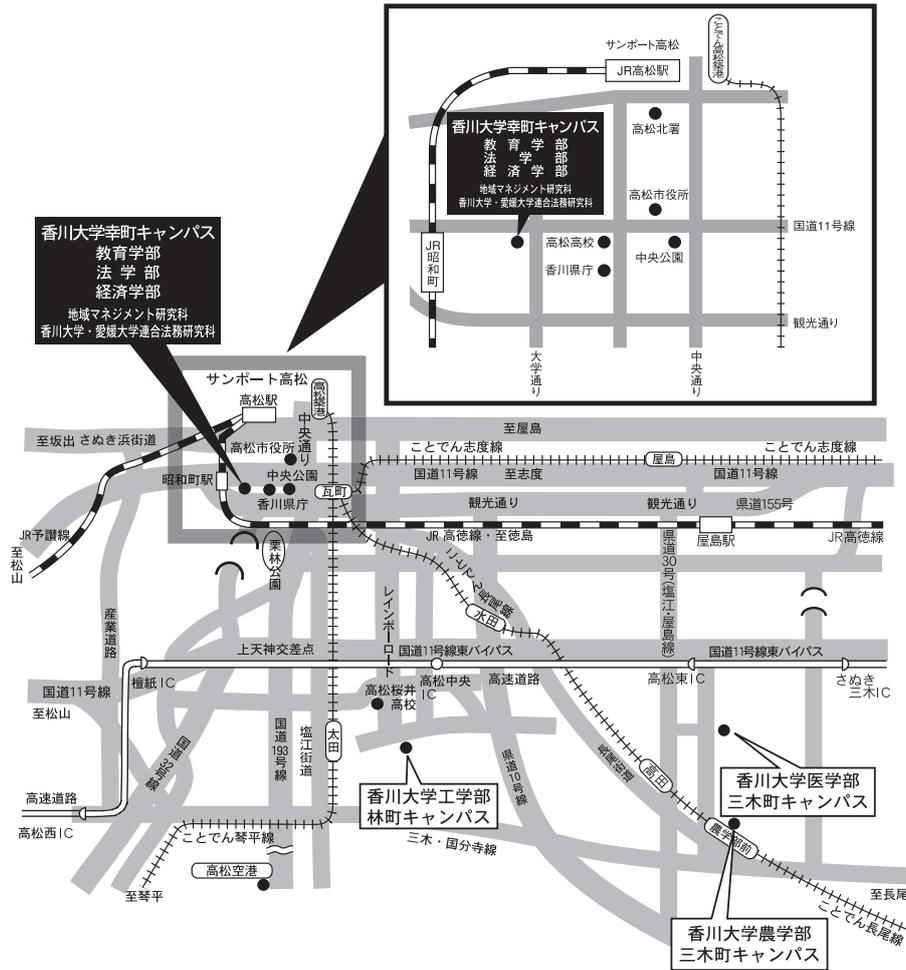
フリガナ		現住所	〒	—	
氏名			電話（	）	—
生年月日					

履 歴

	年 月 日	事 項
学 歴		
職 歴		
特技及び資格等		

- 【注】 1. 夏期・秋期・冬期の別を○で囲んでください。
2. 裏面に「職務内容と身につけた職務能力についての詳細」を記述してください。

香川大学試験場案内図



地域マネジメント研究科

J	R	高徳線「高松駅」→「昭和町駅」下車 徒歩5分(東へ250m)	
バ	ス	J R高松駅発(高松駅前①②番のりば) ことでんバス ①下笠居線・昭和町経由便 「高松駅」→「幸町」下車 徒歩2～3分(西へ150m) ことでんバス ⑬下笠居線・宮脇町経由便又は⑮香西線・宮脇町経由便 「高松駅」→「宮脇町」下車 徒歩2～3分(北へ150m) ことでんバス 市民病院ループバス ①市民病院 東廻り ②市民病院 西廻り 「高松駅」→「香川大学法学部・経済学部前」下車すぐ	
		高松空港発 空港連絡バス →「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車 徒歩10分～15分(西へ750m)	
		タクシー	J R高松駅 → 香川大学 約10分 約800円

(注) 電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。また、バス路線等については、変更になる場合もあるので注意してください。

※香川大学構内配置図 <http://www.kagawa-u.ac.jp/access/saiwai/>

入学試験等に関する照会先

香川大学入試グループ

TEL (087) 832-1182
〒760-8521 高松市幸町1番1号

香川大学法学部・経済学部学務第二係

TEL (087) 832-1813
〒760-8523 高松市幸町2番1号

香川大学ホームページ

<http://www.kagawa-u.ac.jp/>

～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。

郵便切手を貼
付してくださ
い。持参の場
合は不要です。

速 達

7 6 0 8 5 2 3

高松市幸町二―一

香川大学

法学部・経済学部学務第二係 行

簡易書留速達

大学院地域マネジメント研究科(夏期・秋期・冬期)入学願書在中

郵便局
引受番号

差出人	住所	〒
	氏名	

速 達

362円分の郵便
切手を貼付し
てください。



速
達

受
験
票
在
中

殿

香川大学大学院地域マネジメント研究科・学務第二係

〒760-8523 香川県高松市幸町2番1号

T E L (087) 832-1813